

創立150周年 11月号(令和5年10月31日発行)

kuroyou-dayori



鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

くろしよ

鉄小創立150周年記念「全校稲刈り」と「なしこめ運動会」

副校長 本間 秀司

10月は、鉄小の稲作活動で大きな行事であります「全校稲刈り」と体育行事の最大の祭典と言えます「なしこめ運動会」を行いました。今年は創立150周年を記念したメモリアルイベントです。

「全校稲刈り」では、児童は、坂田清子様、金子茂文様からのご指導の通りに、怪我をしないように気を付けながら一束ずつ丁寧に刈り取りました。延期日となりましたが多くの保護者ボランティアの方々にお集まりいただき、ご支援とご協力のお陰で無事に稲刈りを終えることができましたことを職員一同感謝申し上げます。1週間後、5年生は村田健一様からコンバインをお借りし、ご指導のもと脱穀を行いました。別の日、3年生は、体育館1階「郷土資料館」にあります「足踏み脱穀機」と、「千歯扱き」で、脱穀体験を行いました。3年生は、社会科で昔の道具について学習します。毎年、この経験が学習に生かされています。

今年度の収穫量は、昨年度よりも30kgも増えて270kgを超えました。ご指導してくださっている坂田様は、「30年以上鉄小の稲作に関わってきて、1番の収穫量だ。」と仰っていました。令和3年が210kgでしたので収穫量は年々増加しています。鉄小の稲作活動に関わる皆様のご努力が見事に実っていることを実感できます。11月23日(木)の収穫祭では、5年生が春から秋までの稲作活動の様子について発表します。給食では、約1か月間、児童が大切に育てた神奈川ブランド米『はるみ』を全校児童が味わいます。地産地消の大切さを知る機会です。

そして、21日(土)に「みんなで協力し合って 勝利に向かって つき進め」のスローガンのもと「創立150周年記念なしこめ運動会」を行いました。今年度は、令和元年度以来、久しぶりに団体競技と選抜リレーが加わり、紅帽子的なし組、白帽子的こめ組にわかれて、応援団や実行委員を中心とした運動会係活動も様々な取組を行いました。後期が始まり、短い練習期間でしたが、当日は演技や競技に全力で取り組む姿が見られました。練習期間と運動会当日にきらきらと輝いていた児童一人ひとりには、大きな拍手とともに大きな金メダルを送りたいと思うほど感動しました。人数制限がなく多くのご家族や地域の皆様にご参観いただき、大きな拍手とご声援をいただきました。PTA 役員・委員、保護者の皆様には受付、巡回パトロール、片付けでご協力とご支援をいただき、誠にありがとうございました。これまでの皆様のご協力とご支援に感謝いたします。

これからも学校、保護者、地域が一体となって本校の全教育活動を進めていくことができるようご支援の程、よろしくお願いいたします。

さて、11月11日(土)は、鉄小学校創立150周年記念式典を行います。当日は、本校体育館に招待者を招いて、全校でお祝いをいたします。当日、17:30からは記念行事として打ち上げ花火を予定しています。鉄小学校周辺で観賞できます。ぜひ、ご覧いただければと思います。